

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2024年4月2週 (4月5日~4月11日)

前年同期 (4月7日~4月13日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1029	568	222	239
前週比 (%)	78	100	52	73
前年同期比 (%)	99	100	107	90

2 魚種別取扱状況(各地*:海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	35.9	96	↓	111	↑	各地	生	19440	5905	2376	92	116	-
						海外	生	4968	2944	2160	56	73	-
メバチ	47.9	105	↑	92	↓	各地*	冷凍	2484	1084	810	99	90	-
アジ	61.2	119	↑	222	↑	長崎ほか	中	1944	540	432	93	57	180-200g/尾
						高知	中小	972	918	864	136	106	110-120g/尾
サバ	19.3	75	↓	182	↑	千葉ほか	-	756	454	216	88	79	7-10入/5kg
イワシ	26.0	100		75	↓	鳥取	-	648	367	216	76	115	100-110g/尾
スルメイカ	5.5	131	↑	87	↓	富山	-	1728	1231	648	103	102	10-15入/5kg
冷スルメイカ	0.9	90	↓	33	↓	各地	-	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	1.2	109	↑	86	↓	各地	解凍	1620	-	864	-	-	-
カレイ	16.4	98	↓	65	↓	北海道	マ	648	446	216	77	113	-
						青森ほか	マコ	756	513	432	63	73	-
						北海道	アカ	648	527	324	98	124	-
						北海道	アサバ	-	432	-	109	109	-
ハマチ	13.7	63	↓	161	↑	愛媛ほか	野	1026	999	972	99	65	5-6kg/尾
塩サケ	18.7	91	↓	96	↓	北海道	トキ	-	-	-	-	-	-
						北海道	アキ	972	918	864	100	89	-
タラ類	7.2	83	↓	75	↓	岩手ほか	生	-	-	-	-	-	4-5kg/尾
						宮城	ぶわ	-	1512	-	100	-	4-7枚入/5kg
カツオ	19.3	103	↑	44	↓	鹿児島ほか	-	4320	1188	540	98	162	2-5kg/尾
キンメダイ	8.4	120	↑	88	↓	千葉ほか	-	4320	1944	1296	83	120	0.5-1.5kg/尾

3 豊洲市場概況

今週は10日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ変わらず。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、5日(金)、週末の取引、引き続き買い気は低調。カツオが1-2割上伸、スルメは小高く、アジは強保合、イワシとブリはともに弱保合、サバは小動き。相場全体では強保合。6日(土)、休市前の取引、買い気はやや上向き。サバは小じっかり、アジとカツオはともに強保合、ブリは1-2割下落、スルメは小反落。相場全体では小動き。8日(月)、週明けの取引、買い気はいまひとつ。ブリが2割反発、スルメは強保合、カツオは2-3割下落、サバは軟調、アジは弱保合、イワシは小動き。相場全体ではまちまち。9日(火)、休市前の取引、雨市で買い気は低調。ブリが1-3割反落、カツオは1割続落、アジは軟調、サバはしっかり、イワシは強保合、スルメは保合。相場全体では小安い。11日(木)、休市明けの取引、天候も良く、買い気は上向き。サバが1-2割、スルメは1割ともに上伸、アジは堅調、カツオはしっかり、ブリは強保合、イワシは小動き。相場全体ではしっかり。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎と佐賀、中小型が高知主体に入荷。数量は前週に比べ19%増加し、価格は中型が0.5割強安、中小型が3.5割強高。サバは千葉と京都主体に入荷。数量は前週に比べ25%減少し、価格は1割強安。イワシは鳥取主体に入荷。数量は前週に比べ変わらず、価格は2.5割弱安。スルメイカは富山主体に入荷。数量は前週に比べ31%増加し、価格はわずかに上昇。カツオは鹿児島と千葉主体に入荷。数量は前週に比べわずかに増加し、価格はわずかに下落。